



三好市

NO.21

議会だより

発行 三好市議会
編集 議会広報編集委員会
住所 〒778-8501
三好市池田町シンマチ1500番地2
TEL 0883-72-7630
FAX 0883-72-3494
2011(平成23)年8月10日発行

目次

表紙・写真.....	P 1
トピックス.....	P 2
一般質問・その他.....	P 3～P 9
議案の審議結果.....	P 10
常任委員会報告.....	P 11～P 13
議会のうごき.....	P 14～P 16
編集後記.....	P 16



防災服を配備

東日本大震災の発生を受け、三好市議会でも災害時に対応できるよう防災服を配備しました。



三好市政5周年式典挙行

平成18年3月1日に4町2村が合併し、三好市が発足して5周年を祝い式典が挙行されました。木下議長が祝辞を述べ、元職議員の皆様が功労表彰を受けました。現職議員につきましては3月1日議会開会日に、議場において表彰がありました。



議会広報編集委員会が行政視察

平成23年5月24、25日に兵庫県赤穂市、大阪府交野市で議会広報について視察を行いました。研修



(赤穂市)



(交野市)



した成果は今回の議会だよりに反映しています。



西内浩真

これからのスポーツ指導について
四国アイランドPLUS徳島イン
ディゴソックス支援について

【質 問】

三好市が推奨する生涯スポーツを打ち出していく上で重要な人材となるのが、マネジメント資格をもつ方々である。そこでスポーツ指導員及び、スポーツ少年団登録指導者の資質向上や指導力向上に向けての支援や、増員の為の支援をしてはどうか。

【答 弁】

スポーツ指導員には昨年11月に全国体育指導委員協議会に3名、1月には四国地区体育指導委員研修会に4名派遣した。スポーツ少年団登録指導者へは2月に徳島大学荒木教授を講師に迎え、実技講習会を開催した。支援体制については、各種研修会等に積極的に派遣すると共に、登録指導者認定員養成講座への参加助成を行うなど、指導者の拡大及び指導力の向上を図っていく。

【質 問】

今、徳島インディゴソックスの主将は、三好市出身の川原輝氏である。これを機に徳島インディゴソックス公式戦開催に今以上の支援はできないか。また試合開催日

に合わせて市主催の催しを池田球場近郊で開催してはどうか。

【答 弁】

三好市では池田球場で開催する2試合に対して、開催後援会や協賛企業・個人の方々とともに、開催経費を拠出している。またオフシーズンには川原輝選手の短期間雇用やコーチ、選手による小・中学生対象の野球教室開催など、人材活用を行っている。また次回試合予定の8月28日には、阿波池田青年会議所主催のB級グルメ大会などの企画があると聞いている。今後これらの実施状況を注視しながら、他の団体等との連携による、より有効な支援のあり方について検討していく。

提言

今回の2件の質問とも、子供たちの健やかな成長に結びつく案件である。

今後子供たちの元気な声が絶える事のない三好市確立の為、理事者の皆様の理解と協力をお願いする。



立川一広

防災計画の見直しは

【質 問】

3月11日金曜日に未曾有の東日本大震災が発生した。あれから3ヶ月がたつが、震災被害状況を見てもとライフラインも完全に復旧しておらず、毎日大変な苦勞をしているのではないかと推察する。

いるのか。

防災対策に対する市民の強い危機感が感じられる。市民の方々の不安解消のために、避難経路や場所などの早期点検や訓練等が必要ではないか。

【答 弁】

三好市においても想定外の地震や土砂災害、洪水等の被害がいつ発生するかもわからない。それに対する備えはどのように考えているのか。現在の被害想定を見直す考えはあるのか。避難場所については現地を十分に確認した上で場所の決定をしたのか。避難場所に耐震構造ができていないのか。避難場所の案内板がないのですぐわかるように案内板を設置する考えはないか。高齢者の方々、ひとり住まいの方々の避難方法はどのように考えているのか。老人ホーム、病院、児童生徒の防災訓練はして

三好市では大雨によるもののほか、大地震が発生した場合に山腹崩壊等の土砂災害による被害が多数出る緊急性の高い所から随時対策を進めていく。避難経路や避難場所の点検については、今後も引き続き点検整備を進めていく。被害を最小限に抑えるためには、常日頃の訓練は大変重要であり、自主防災組織等を通じ避難訓練及び防災講習会を実施し、災害に対する地域力の向上に努めていく。東日本大震災の教訓を踏まえ、より即応力のある三好市防災計画となるよう見直しを進める予定である。



平田 政 廣

小中学校統合問題について
地域資源の保全対策について
交流拠点施設について

【質 問】

統合する場合通学の足の確保対策 統合後の行事等への住民の参加対応策 休校行事等への支援対策 休校後の校舎利用 生徒を受け入れる学校への対応は。

【答 弁】

通学は、スクールバスの配備や路線バス、タクシー等を手段とし通学費の全額補助を行っている。遠距離通学は、通学時間30分以内が適当と考えており、現在調整検討している。 学校行事は各学校多種多様であり、住民参加について対策は行っていない。 20万円を上限として休校記念誌発行の助成を行っている。 本年5月、休校校舎の有効活用会議を設置し勉強会を立ち上げた。 学校行事や授業等で定期的に合同学習を実施している。

【質 問】

山間部における山菜等の無断採取対策は。

【答 弁】

統一した看板の設置等が必要であり、要望がある場合関係者と協

議して取り組む。 設置は、希望者で設置していただきたい。

【質 問】

交流拠点施設に関する住民説明会の参加状況と意見の内容、市の対応は。 また、財政計画の面からも問題はないとしたが震災後も問題はなにか。

【答 弁】

説明会参加人数は、東祖谷19人、西祖谷19人、山城41人、三野29人、井川40人、池田101人である。 意見は文化意識、水準の向上、施設規模や機能、財政に与える影響であり真摯に受けとめる。 財政への影響額は、普通交付税で最大2億8千万円程度の減額になる。 特別交付税も被災地への重点配分が予測され相当程度減少すると見込まれるが財政計画を大きく修正する必要はない。

【再 問】

市長の所見は。

【答 弁】

山城会場については、他の会場に比べて、異常に多くの反対意見が出されたと聞いている。



山子 凱 雄

東日本大震災を踏まえて、新庁舎建設と交流拠点施設を一体とした立体的複合施設の建設について

【質 問】

東日本大震災で多くの自治体が危機管理の中枢である庁舎が壊滅的な被害を被り、行政情報の喪失・情報通信手段の断絶・被害状況の掌握・被災者への対応・外部に対する対応など混乱が長く続いた。 本市の庁舎は築37年、耐震強度に欠け、大地震で倒壊のおそれがある。 東日本大震災を教訓とし、高機能危機管理体制整備に向けて、新庁舎と交流拠点施設整備を一体とした複合施設の建設は。 庁内に総合的に検討するチームを立ち上げてはどうか。

【答 弁】

新庁舎建設については、現時点においても合併協議における新庁

舎建設は行わないとすることに変わりはない。 交流拠点施設整備の中に位置づけることは適切でないと考え。 交流拠点施設実施計画においても、防災機能を有する施設として整備し災害時に避難所としての機能やその他の防災機能を果たすことを前提に進める。 当面は現在の庁舎分散配置によりリスクへの分散機能を前提に防災計画における行政の危機管理体制の充実を図っていく。 本部機能だけの施設整備でなく、特に学校施設や保育所・幼稚園の耐震化を進めている。 将来的には組織体制や職員数の大幅な変動が予想され、今後は庁舎のあり方なども研究していく。



吉田 和男

防災計画と危機管理体制の見直し
について
結婚支援について

【質問】

安心安全な三好市の実現のため、今回の東日本大震災を教訓に、想定外の災害を現状をもとにどの程度考え、防災計画と危機管理体制をどのように認識されて見直しを図っていくのか。

【答 弁】

現在県においても減災対策案の見直し作業を進めており、三好市も防災計画を見直し、そのことを反映させたい。

また、防災行政無線やケーブルテレビ網を活用し、機能をより強固なものとしていく。大規模災害が発生した場合、自助、共助の果たすべき機能が大切で、今後は災害弱者を地域のみなどで守り的確な地域の避難情報を共有できるシステムづくりと災害に強いまちづくりに取り組んでいく。

今後、地域で密着した訓練や研修会、消防団の車載無線の利用等防災強化を図っていく。ヘリポートも地域の重要な拠点となるようにしたい。

【再 問】

防災や危機管理のスペシャリスト育成の考えはないか。

【答 弁】

三好市人材育成方針により、職員配置についてもオールラウンドに対応できる職員を養成し、本人の適性を見極め、将来のエキスパート育成につなげたい。

【質問】

子育て支援や次世代の育成支援と並行して、結婚支援サービスを福祉事業の一環として積極的な取り組みが重要でないか。

【答 弁】

「さくら結婚サポートセンター」による結婚相談事業や「三好プロック商工会青年部連絡協議会」による後継者対策事業、県のきらめき縁結び応援事業として「徳島出逢いきらめきセンター」が運営されて、三好市も会員登録し情報提供等実施。少子化対策の観点からもさらなる支援をしていく。

【再 問】

若者の定住促進の観点から一歩踏み込んだ結婚相談事業の展開を図る必要があるのでは。

【答 弁】

非常に憂慮する問題であり、アフターケアをとれるシステムづくりと地域でコミュニティを確保し、民間の力を活用したい。



高井 マサ代

母子会の小口貸付金について
市営住宅について
スクールバスの住民利用について

【質問】

小口貸付金を借りたまま他町村に引っ越したとき、住所を教えてくださいませんか。

【答 弁】

母子会から市民課窓口のほうへ必要書類をそろえて申請すれば可能。貸借の事実関係を証明するもののほか、市民課において定められた所定の書類が必要。

【再 問】

貸し倒れが発生した場合、母子会の補助金で補てんできないか。

【答 弁】

使途範囲が定められており、未返済分の補てんに充てることも、引当金としてプールしておくこともできない。

【再 問】

小口貸付金を年末に返還する場合、貸倒引当金として貸した金額の千分の6を差し引いた金額を返還できないか。

【答 弁】

貸付金の使途について目的以外の流用を禁ずる条文がある。

【質問】

耐震性のある市営住宅を職場や病院に近い場所につくれないか。

【答 弁】

昨年度に三好市公営住宅等長寿命化計画が策定された。建てかえの場所や方策等、今後10年間で検討、実施する。

【再 問】

市営住宅をつくるかわりに家賃の補助ができないか。

【答 弁】

借り上げ公営住宅という制度がある。この制度は長寿命化計画の中でも検討している。平成23年4月に徳島県居住支援協議会が設立された。今後、民間、市営を問わず、空き室など、三好市内のストックを有効活用できるように、環境づくりに努める。

【質問】

スクールバスの住民利用の人数は。

【答 弁】

スクールバスの住民利用路線は、合計12路線、年間3万1324人が利用している。

【再 問】

スクールバスを利用する方法は。

【答 弁】

一般の路線バスと同様に利用できるが、定員に余裕がある場合のみ住民利用可能。



伊丹 征治

観光立市は三好市の重要施策であるが、今後の観光客の受け入れ体制について東日本大震災により、三好市防災体制の見直しの必要性について

【質問】

観光立市を目指し広域観光振興に取り組んでいるが、特に観光事業従事者に対し、接客・接客研修はどのようにしているのか、また人づくりや観光地の魅力づくりのさらなる取り組みと外国人の観光客に対する受け入れ態勢の整備を進めるための対策について伺う。

【答 弁】

観光ガイド養成、観光ガイドプログラム開発や観光事業従事者を中心に国内外の観光客に対する接客、接客研修など、人づくりや観光地の魅力づくりに取り組んできた。観光ガイドツアーの商品化や人材育成などにより、観光地としてのブランド化が進みつつある。また、観光課において英語対応の嘱託職員を配置し、定期的な英会話教室の実施、観光施設での外国人に対する案内の指導など、外国

人観光客の受け入れ態勢の充実を図っている。

【質問】

自主防災組織の指導、育成についての今後の方向性を伺う。

【答 弁】

現在の組織数は172組織で組織率は87・46%である。今回の東日本大震災により、自主防災組織による適切な避難や、地区住民の被災状況の的確な把握などが被害を最小限度に食い止めることが明らかとなった。この教訓から、自主防災組織の果たす役割を再認識し、組織率100%を目指すとともに、自主防災組織の重要性の啓発、各防災組織における災害時の具体的行動計画の策定及び各防災組織と行政との合同訓練の実施により、現実に即した活動ができるよう市民と協働して災害に強いまちづくりに務めていく。



美浪 盛晴

交流拠点施設について東祖谷観光開発(株)の人員整理は？住宅リフォーム助成について

【質問】

音楽ホール建設はやめるべきと言う声が多い。5月17日に船井電機東京支店長に会いに行き、市民の声や議会の反対意見をも伝えたのか。会社から土地提供の承諾は得られたのか。市民との合意形成をしないままに進めるのか。基本計画は10年先に使用料収入が減ることを書いてない、ずさんで無責任な計画内容だ。

10年めの東祖谷「いやしの湯」や「龍宮産コテージ」で突然の解雇があった。赤字経営が続いても誰も責任を取ることなく税金をつぎ込んでいくと、てんご新聞に書いてある。箱物づくりの失敗だ。教訓は10年先を考えよ。交流拠点施設も地域の活性化にならないので教訓をくみ取るべきだ。地域の活性化には住宅リフォーム助成が役立つ。ぜひ実施をしてはどうか。

【答 弁】

あくまで東京支店訪問は船井会長の窓口として支店長に基本計画を説明したのである。議会の慎重論や懸念も説明した。会社に土地提供の承諾を得るという話ではない。市民との合意形成では、住民説明会での懸念が将来の財政負担だったが、行革を進めて健全財政になるので市の財政上は問題ないと答えて、文化振興では理解を得た。井川会場での反対は皆無だった。

東祖谷観光開発(株)はスタッフの再奮起をうながすために1月11日に全員解雇。コテージは指定管理をやめて直営にした。温泉運営には大変慮しているが再建をはかる。住宅リフォーム助成は、県が実施予定の耐震改修とリフォームをセットにした事業計画の内容等を参考に検討していきたい。



天羽 強

井川スキー場指定管理議案
交流拠点施設パブリックコメント
耐震改修等
偽装請負

【質 問】

井川スキー場新施設の指定管理の議案はいつ出すのか。

【答 弁】

9月議会を考えている。管理先は現行の指定管理者としたい。

【再 問】

管理先のふるさと夢企画が労働法令違反を労働基準監督署から指摘された。指定管理先としてふさわしいか。

【答 弁】

法令遵守は基本協定の重要な項目。これが調査解明されないで協定が結ばれる事はない。十分調査の上議案提出に臨みたい。

【再 問】

労働基準法違反は犯罪、その事実を労働基準監督署が確認した。市長の見解は。

【答 弁】

「監督署にたびたび相談に行っていた。その時点で指導していた。だくのが筋だ」という話も聞いた。「3月で終了した」とも伺った。

【指 摘】

トップが労働基準法違反をその程度の受けとめなら、犯罪がまた繰り返される。

【質 問】

交流拠点施設のパブリックコメントには瑕疵がある、やり直すべきだ。

【答 弁】

任意の手続として実施、大きな瑕疵はなく有効だ。

【質 問】

耐震診断費用個人負担の廃止
耐震改修事業を高齢者等が使い
便利のよい制度に 耐震ベッド、
耐震シェルターの補助制度の新設
を。

【答 弁】

各々、今後十分検討したい。

【質 問】

市立中央図書館の業務委託はい
わゆる偽装請負でないか。

【答 弁】

図書館職員の指揮監督は、図書館運営協会が行っている。偽装請負とは考えていない。



多田 敬

三好市の中学校教科書の採択について

【質 問】

三好市では、市単独で教科書の採択をされているのか。他の地区も含めて採択をされているのか。

だがどのような形で採択をしているのか、また採択基準となるようなものがあるのか伺う。

【答 弁】

三好市と東みよし町が三好採択地区となっている。県教育委員会が、教科用図書選定審議会を設置し、選定審議会は教員で構成する教科用図書専門調査委員会に、調査研究を委嘱する。調査委員会
は、文部科学省の検定に合格した教科書の調査結果を選定審議会に報告書にまとめ報告をする。選定審議会は、報告書を審査し、県教育委員会に答申する。また、各採択地区でも県と同様に採択協議会

を設置し、採択協議会は、採択地区の教員から成る教科用図書専門調査委員会に教科書の調査を委嘱する。

調査委員会は調査結果を報告書にまとめ採択協議会に報告をする。採択協議会は、採択権者である市教育委員会に答申する。教育委員会は、県及び採択地区の答申結果を踏まえ採択を決定する。また採択基準については、法令や学習指導要領に定める教育の目的や方針に一致をしていること。教育の中立性や生徒の実態に適合していること。

また内容の正確さ文字の大きさ、色彩等の表現、体裁、地域の教育事情、自然的、経済的、文化的諸条件等の地方事情への適合等の基準も設定されている。



中 耕 司

TPPについて
農業問題について

【質 問】

政府は今年6月にTPP参加の意思表明をする予定であったが、東日本大震災の対応を理由に意思決定を先送りした。依市長は、徳島新聞のTPPに対するアンケートで、条件付き賛成としていたが今一度その理由を伺う。

【答 弁】

徳島新聞のアンケートの選択肢は、賛成・条件付き賛成・反対の3つであった。私は、まず関係団体への情報提供や説明が重要であり、議論の前提となる情報提供が十分でない。特に農業分野については地域農業を支える生産基盤が崩壊の危機に直面するという危機を払拭するような農家の所得安定及び経営規模拡大支援策等の農村活性化の支援策が担保されることを条件として条件付きの賛成とした。

【質 問】

本市の農業振興について 農業者戸別所得補償制度の取り組み状況と農家の反応 本市独自の奨励作物に対する所得補償制度の現状

農業の6次産業化への取り組み 学校・病院・老人ホームの給食等での市内農産物の利用状況 直売所の現状と課題について尋ねる。

【答 弁】

平成22年度申請件数150件、米の交付金として900万円 奨励作物の交付金として350万円の支払があったが、制度が複雑すぎることや、対象が限定されるなどの意見があった。こんにゃく芋が4260キロで補助金106万円、そばが作付面積1232アールで補助金184万円である。代表的なものでお茶、もち、みそ、そば、たけのこ等がある。 学校給食は米100%、野菜35%、市立病院は米100%、野菜17%、市立老人ホームは米74%、野菜市内業者の納入 経営状況は赤字であり入荷量も安定している。課題等としては、参加農家の増強・品質の均等化・販売箇所の拡大等があげられる。現在売上分析や消費者意向調査を実施し関係者で取り組みを進めている。



並 岡 和 久

統合した後の小・中学校の土地、
建物の活用について

【質 問】

平成18年には、市内に32校の小学校と7校の中学校があり、平成23年度には24校の小学校、6校の中学校になり、今後も、統合により、空き校舎、グラウンドがふえる。今の若者が求めているのは、市内で働ける企業、働ける場所の確保である。空き校舎、グラウンドに企業誘致を行い、民間に活用してもらうことで、地元経済の振興が図られる。

雇用対策のため、跡地に企業誘致を行ったのか。

民間企業に売却する場合、校舎などはどのようにするのか。

耐震できてない校舎の維持管理の計画は。

【答 弁】

池田第一中学校跡地については平成21年度から情報提供を行ってきた。平成22年度末までに具体的な問い合わせはなかった。平成23年度になり、県内大手の福祉施設

事業者から、池田第一中学校跡地

利用の計画が示され、住民説明会の計画を進めている。売却する場合は、進出団体の計画により違い、売買価格も含めた協議になる。耐震ができていない建物の維持管理については、耐震診断耐震工事の計画はない。

【質 問】

土地については、売却か、賃貸契約か。

【答 弁】

相手ははっきり確定してからの話である。

【質 問】

こちらからお願いしたのではなくて、向こうから情報公開によって来たということで理解してよいのか。

【答 弁】

問い合わせの話のなかで、地元の要望もあり、福祉施設であったので、ぜひお願いしたいと、何回も伝えている。



古井 孝 司

児童・生徒に対する防災教育について
小・中学校、幼稚園の窓ガラスの飛散
防止対策について
聴覚障害者の耳マークについて

【質 問】

子どもの命を守るために、小・中学校、幼稚園において地震を想定した避難訓練の実施状況と、今回の東日本大震災を教訓に東南海・南海地震の発生が予測されていることを踏まえ、今後の児童・生徒に対する防災教育をどのように進めるか伺う。

【答 弁】

学校では安全教育の中に防災教育を位置づけ、避難訓練等を昨年は小・中学校で76回実施している。南海地震等の発生を予測しての防災教育については、東日本大震災の発生を受け、各学校に対し災害発生時の避難経路や緊急時の対応確認等について周知徹底を図るとともに、地震等の避難訓練を計画的、実践的に実施して安全教育を徹底していく。

【質 問】
地震発生時、子どもたちの避難

経路となる廊下の窓ガラスが飛散してけがをするケースがあるが、窓ガラスの飛散防止対策をどのように進めていくか伺う。

【答 弁】

窓ガラスの飛散防止対策は極めて重要な課題であるが、すべての学校を強化ガラスにするには財政的に厳しい。避難時の安全確保について対策を検討する。

【質 問】

聴覚障害者が利用しやすい環境づくりのための耳マーク普及について伺う。

【答 弁】

聴覚障害者や高齢等に伴う耳の不自由な皆様に気持ちよく安心して利用いただくよう耳マーク表示板の設置箇所をふやすとともに普及啓発を進める。そして、窓口での耳マークカードの配布、またコミュニケーション事業の展開を検討し推進する。

三好市役所庁舎4階館内の紹介



委員会室



議長室



議会事務局



ロビー

平成23年6月定例会に提出された報告・承認・議案等・議決結果は、次のとおりです。

報告番号	件名	内容
報告第2号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成22年度三好市一般会計繰越明許費繰越計算書）	報告
報告第3号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成22年度三好市簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書）	報告
報告第4号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成22年度三好市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書）	報告
報告第5号	予算繰越計算書の報告について（平成22年度三好市水道事業会計予算繰越計算書）	報告
報告第6号	法人の経営状況を説明する書類の提出について（三好市土地開発公社：東祖谷観光開発㈱：西祖谷観光開発㈱）：㈱大歩危温泉：㈱山城しんこう：㈱山城もくもく：㈱ふるさと夢企画：四国中央観光開発㈱：㈱池田ケーブルネットワーク）	報告

議案番号	件名	議決結果
議案第38号	三好市景観条例の制定について	可決
議案第39号	平成23年度三好市一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第40号	平成23年度三好市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第41号	平成23年度三好市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第42号	平成23年度三好市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第43号	平成23年度三好市国民健康保険市立三野病院特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第44号	平成23年度三好市一般会計補正予算（第2号）	可決
同意第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意

承認番号	件名	承認結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市一般会計補正予算（第9号））	可決
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第2号））	可決
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））	可決
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号））	可決
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号））	可決
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号））	可決
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて（平成22年度三好市水道事業会計補正予算（第3号））	可決
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて（三好市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）	可決
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて（三好市国民健康保険条例の一部を改正する条例について）	可決
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて（三好市税条例の一部を改正する条例について）	可決

陳情番号	件名	採択結果
陳情第2号	市道敷の上西山線の改良について	採択
陳情第3号	東祖谷林道大枝線の開設及び市道大枝線の改良を求める要望書	採択

文教厚生常任

委員会報告



委員長
大黒慎一郎

6月17日、委員会が開催され、市長提出議案8件について審査し、提出議案は全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

承認第1号について

【問】
民生費、老人福祉費、老人福祉

【答】
総務費で辺地地区等タクシー利用者助成費が750万円減額となっているが、利用者が見込みより相減ったのか、利用しにくいから減ったのか。
利用実績は増えてきているが、周知が十分でないのかもしれない。

文教厚生常任委員会付託案件

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市一般会計補正予算(第9号)	可決
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	可決
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)	可決
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて三好市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第39号	平成23年度三好市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第40号	平成23年度三好市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第43号	平成23年度三好市国民健康保険市立三野病院特別会計補正予算(第1号)	可決

【意見】

山間部の高齢者は通院・買物等に非常に困っている。制度の周知徹底をお願いしたい。

【問】

教育費、小学校費、教育振興費で児童派遣費補助金300万円の減額理由は何か。

【答】

1年間の児童の活動状況に応じて民間バス会社等の見積もりで当初予算計上しているが、市の所有バス利用や、見積もり入札による請負差額等があり減額となった。

【問】

教育費、小学校費、小学校建設費で文教厚生常任委員会での現地視察時、統合小・中学校建設工事の進捗状況が遅れているとの事であったが、今後の予定は。

【答】

現状では予定の工期より若干遅れているが、工程表を確認しながら遅れている部分を当初の計画に追いつくよう業者と煮詰めている段階。どの程度遅れるかについては、毎月の進捗状況を確認しながらでないとい今の段階では具体的に答えられない。

【再問】

今の答弁では当初の計画に追いつくというものは無理ではないか。11月が工期であれば、どういう理由で遅れるか早めに報告してはどうか。切羽詰って報告するのではなく、今議会にでも報告すべきと思うが。

【答】

これからの方向性として、時期をみてそういうこともありえるが、今の状況では工程の管理・指導をし、鋭意努力していくという状況なのでご理解をお願いしたい。

議案39号について

【問】

民生費、老人福祉費、老人ホーム費ほかで、人件費増額について。

【答】

退職者補充・人事異動に伴うものである。

産業建設常任

委員会報告



委員長
西谷 清

6月20日、委員会が開催され、市長提出議案6件、陳情2件について審査し、提出議案は全て原案のとおり可決・採択すべきものと決定しました。

【問】

商工費、商工振興費、負担金、補助及び交付金「商店街活性化施設整備事業補助金」について銀座通りの補修方法について。

【答】

銀座商店街のリニューアルを図るため、今回三好市が事業主体に

議案39号について

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市一般会計補正予算(第9号)	可 決
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可 決
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて平成22年度三好市水道事業会計補正予算(第3号)	可 決
議案第39号	平成23年度三好市一般会計補正予算(第1号)	可 決
議案第41号	平成23年度三好市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可 決
議案第42号	平成23年度三好市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可 決
陳情第2号	市道敷の上西山線の改良について	採 択
陳情第3号	東祖谷林道大枝線の開設及び市道大枝線の改良を求める要望書	採 択

補助を出すものである。事業主体は地元商店街でこれから実施設計となるが、経済産業省に要望を出して3月31日に事業案が承認された。要望の概算設計では今の銀座商店街にあるアーケードについて老朽化が激しいということで商店街が協議を重ねた結果、撤去の決定をした。撤去と、それに伴い照明設備がなくなるので、LEDの街灯を設置し年間の維持費を抑えたいと聞いている。

【問】

商工費、観光振興費、負担金、補助及び交付金「街なみ環境整備事業補助金」について、ち庵住宅の改修費が5550万円と大きな金額になるが、どういった改修をするのか。

【答】

ち庵住宅については、歴史的風致を保存する上で非常に重要な住宅として位置づけている。歴史的風致形成建造物に指定された建造物を修復する事業について、国から3分の1、市からも3分の1の補助金を出すという事業によるものである。このち庵住宅は東祖谷の釣井地区にあり、非常に古い茅葺の建物である。これが観光的に

も重要な建造物として指定されている。改修内容については、屋根の葺き替え、基礎の部分の補強等、老朽化した建物の改修をするものである。すべて改修するにあたっては、できるだけ今の軸組み等々は使用するが、今後の建物維持に耐える材料なのかどうかという点なども解体して検証しながら修復し、基本的には現在ある間取りのまま修復する事業である。

【問】

商工費、観光施設管理費、公有財産購入費について、松尾川温泉の土地について賃貸借契約だったものが、なぜ今になって購入となったのか。

【答】

市として建物を建てる場合、土地はできるだけ市の所有にして、そこに市の財産を建てるのが大前提であるが、それがかなわない場合にはやむを得ず賃貸借としている。松尾川温泉の整備を計画しているが、今回土地所有者と協議する中で購入の見込みが立ったため予算計上した。

総務企画常任委員会報告

委員会報告



委員長
伊丹 征治

6月21日、委員会が開催され、市長提出議案6件について審査し、提出議案は全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案38号について

議案番号	件名	議決結果
承認第1号	専決処分の承認を求めるとして平成22年度三好市一般会計補正予算(第9号)	可決
承認第2号	専決処分の承認を求めるとして平成22年度三好市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)	可決
承認第8号	専決処分の承認を求めるとして三好市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
承認第10号	専決処分の承認を求めるとして三好市税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第38号	三好市景観条例の制定について	可決
議案第39号	平成23年度三好市一般会計補正予算(第1号)	可決

【問】

この条例における景観市民団体のイメージはどのように受け止めれば良いのか。

【答】

景観市民団体は三好市の景観計画に基づき一定の地区において、良好な景観形成を図るため活動する団体である。行政はもちろんのこと、市民、事業者、三好市を訪れる方々が一丸となつて取り組んでいき、その取り組みを通じ景観に対する意識の向上を図るのが第一の目的であり、良好な景観形成につながるものである。また、この条例に該当する団体を育て

ていくことも一つの景観市民団体の認定につながることを考える。

【問】

景観条例に基づいて、三好市景観計画の中で色彩基準があるが、新築や改築等をした場合の色彩の制限について。

【答】

家を新築、改修する場合の景観形成基準における色彩基準が最も重要視される部分である。高さや面積などの基準に基づき対象物件が定まるが、基準外の建築物等において、良好な景観形成のため、任意でお願いする立場であり、協力を求めている。

議案39号について

【問】

総務管理費、企画費でシンヤマ地区定住促進団地分譲地の分譲価格、またその算定方法について。

【答】

造成工事費等の全体事業費から補助金などを引いた額を宅地面積で割ったものが坪単価となる。工事が完了していないため確定ではないが、坪単価9万5700円で設定しており、この価格よりは高くないと思われる。

【問】

分譲条件は。

【答】

市の定住促進住宅用地供給事業の要綱に基づき、三好市に定住を希望し、自ら居住する専用住宅を建設するために宅地を必要とする方、そして2年以内に着工・3年以内に完成させ入居することが条件。

【問】

バス対策費で集落巡回バス実証運行事業のモデル地区について。

【答】

モデル地区は4地区を指定し実証運行を行う。その後今回の実験により、利用者数、地域との協働運行、収支の状況、辺地タクシー制度との比較等を検討して、そういったものを三好市地域公共交通活性化協議会の中で検証しながら、次の段階を考えていきたい。

【討論】

議案39号に対し反対討論があり、原案に対する起立採決の結果、起立多数により可とすべきものと決しました。

総務企画常任委員会付託案件

議会のうごき

【平成23年4～6月】

日 時	内 容	場 所
平成23年4月 1日	アンテナショップ・オープニングセレモニー	池田バスターミナル
7日	徳島県農業会議会長来庁	議長室
12日	みよし障害者連絡協議会	箬蔵山荘
12日	四国ブロック議員年金担当職員研修会	高松市
14日	三好市商工会女性部通常総会	山城町
14日	広報編集委員会	議会委員会室
18日	三好市新規学卒就職者歓迎会	池田総合体育館
19日	三好市商工会青年部通常総会	井川町
21日	広報編集委員会	議会委員会室
22日	三好市民生児童委員連絡協議会総会	池田町
25日	三好市文化協会総会・研修会	中央公民館
26日	三好市5周年記念作文コンクール審査会	市役所
26日	三好市池田地区民生児童委員協議会総会	池田町
27日	三好市土地開発公社理事会	分庁舎
5月10日	会派代表者・幹事会	議会委員会室
11日	全員協議会	議場
12日	文教厚生委員会管内視察	東祖谷地区
15日	三好市制5周年記念式典	池田総合体育館
17日	三野町戦没者追悼式	三野公民館
18日	議会運営委員会	議会委員会室
18日	篤文也杯選抜野球大会実行委員会	市役所
20日	徳島県市議会議長会定期総会	阿波市
20日	池田町戦没者追悼式	池田総合体育館
23日	三好市身体障害者会池田支部総会	三好市保健センター
23日	四国土砂防災ネットワーク議員連盟役員会	高知県大豊町
23日～24日	広報編集委員会行政視察	兵庫県・大阪府
25日	国道439号京柱トンネル開通促進期成同盟会総会	高知県大豊町
25日	「チャレンジデー 2011in三好」 ・オープニングセレモニー ・クロージングセレモニー	池田総合体育館
26日	四国市議会議長会定期総会	高知市
26日	井川町戦没者追悼式	井川ふるさと交流センター
27日	三好市商工会通常総代会	西祖谷

議会のうごき

【平成23年4～6月】

日 時	内 容	場 所
28日	三好市シルバー人材センター定時総会	池田総合体育館
30日	四国直轄(吉野川・重信川)砂防事業促進期成同盟会総会	高知県大豊町
31日	東祖谷戦没者追悼式	祖谷歴史館伝習ホール
平成23年6月 1日	議会(開会)議案説明	議場
1日	三好市人権教育推進協議会総会・講演会	池田総合体育館
2日	観音寺市議会議長来庁	議長室
3日	暴力追放三好連合会総会	三好警察署
8日	三好地区幼稚園PTA連合会総会	三好教育センター
10日	一般質問	議場
11日	三好市婦人団体連合会総会	池田町中央公民館
13日	一般質問	議場
14日	議案質疑・委員会付託	議場
15日	全国市議会議長会定期総会	東京
15日	全国過疎地域自立促進連盟理事会	東京
15日	三好市観光協会通常総会	三好市保健センター
17日	文教厚生常任委員会	議場
18日	近畿三好ふるさと会連合会総会	大阪
20日	産業建設常任委員会	議場
20日	吉野川上流改修促進期成同盟会監査	議長室
21日	総務企画常任委員会	議場
22日	三好市ボランティア連絡協議会総会及び研修会	三好市保健センター
23日	2011年国民平和大行進	議会委員会室
24日	委員長報告・採決・閉会	議場
24日	池田町建設業協会通常総会	池田町
25日	三好市女性連絡協議会総会	池田町中央公民館
26日	三好市・東みよし町合同障害者スポーツ大会	東みよし町
27日	吉野川上流改修促進期成同盟会総会	井川ふるさと交流センター
28日	三好市老人クラブ連合会総会	池田総合体育館
28日～29日	観光振興調査特別委員会・産業建設常任委員会合同管内視察	市内一円
30日	みよし広域連合議会第1回臨時会	みよし広域連合浄化センター

議会のうごき

【平成23年4～6月】



文教厚生常任委員会管内視察（5月12日）
（東祖谷阿佐家視察）



文教厚生常任委員会管内視察（5月12日）
（東祖谷落合重伝建を中上地区から視察）



観光振興調査特別委員会、産業建設常任委員会管内視察
（6月28日）西祖谷山村後山襖からくり舞台視察



観光振興調査特別委員会、産業建設常任委員会管内視察
（6月27日）三野町芝生河川敷整備計画箇所視察

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

東日本大震災から5ヶ月が過ぎ、暑い夏を迎え被災者の方々の避難生活も厳しさを増しているのではないかと心配されます。西日本でも超大型台風6号が徳島に上陸し、甚大な被害をもたらしました。今まさに日本が試されているような気がいたします。そんな中、ドイツで開催された女子サッカーワールドカップで、なでしこJAPANが奇跡を起こしてくれたことは、災害で苦しむ日本を大変勇気づけてくれました。

さて、議会だよりも今期から少しでも読みやすくわかりやすく議会の活動をお伝えできればと編集をリニューアルいたしました。皆様のご感想、ご意見をお待ちしております。

広報編集委員会

委員 中 耕司

三好市議会広報編集委員会

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
美浪	千葉	中	多田	西内	古井
盛晴	清春	耕司	敬	浩真	孝司